

	粗大ごみ (t)
平成16年度	295
平成17年度	308
平成18年度	332
平成19年度	326



まだ使えるものが、粗大ごみとしてたくさん出されています。

たんすやテーブル等、大型ごみ(一辺の長さがおおむね50cmを超えるもの。または、それ以下でも不燃ごみの収集で支障のあるもの)は、増加傾向にあり、まだ使えるものがたくさん出されています。

買う前にもう一度考えましょう。

本当に必要か？

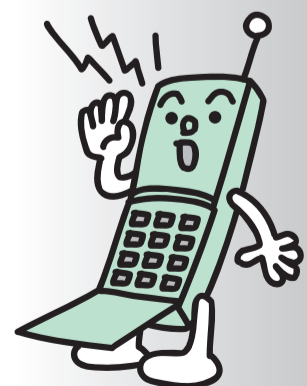
捨てる前にもう一度考えましょう。

本当に不要か？

粗大ごみは予約制で、一度に7点まで出すことができます。また、皆さんに平等に利用していただくために、一度収集したら30日以上あけてから次を出してもらおうことになっています。しかし、一度に一、二点の粗大ごみを一、二週間おきに申し込まれる状況が見受けられます。

粗大ごみは計画的にまとめて出すようにご協力をお願いします。

携帯電話リサイクルを進めています



携帯電話、PHS端末には金、銀などの貴金属、リチウム、チタンなどの希少金属が含まれており、産業用の貴重な資源として再利用することができます。

不要となった端末本体・電池パック・充電器は、お近くの携帯電話・PHS会社のお店等にお持ちください。ブランド、メーカー、機種を問わず無料で回収しています。

お店にお持ちの際は、端末本体内に保存、蓄積された個人情報等を自ら消去するか、お店に依頼すればその場で消去等してもらえます。回収された端末本体等は、再資源化事業者が適正にリサイクル処理を行っています。詳しくは、(社)電気通信事業者協会へ電話(03-3502-0991)でお問い合わせになるか、ホームページ(<http://www.tca.or.jp>)をご覧ください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

このマークのあるお店で回収しています